

単位等相談票（特別支援の免許状を取得する場合）

年 月 日記入

(注) できるだけ全ての項目に記入してください(□は該当するものに☑を付けてください。パソコンで入力する場合は、□にカーソルを合わせてクリックすると☑になります)。未記入の項目がある場合は、記載されている情報の範囲で回答します。なお、必要に応じてお電話で確認をさせていただく場合があります。

相談者氏名（ふりがな）					
相談者氏名（漢字）					
生年月日		□昭和 □平成 年 月 日			
昼間の連絡先(電話番号)					
住所		□神奈川県内 □神奈川県外			
現勤務先					
回答用の連絡先⇒①・② のいずれかを選択		<input type="checkbox"/> ①（電子メールアドレス） _____ <input type="checkbox"/> ②（郵送先） _____ ⇒ ②は返信用封筒が必要です。			
所有する教員免許状 （種類及び取得時期） ⇒所有免許状を全て正 確に記入してください。		(例：中学校一種（保健体育）H10.3.31取得) 特別支援二種（知的・肢体）H15.12.10取得			
実務経験		(例1：横浜市立小学校・非常勤・H27～H30年度の4年) (例2：県立特別支援学校・小学部（知的担当）・臨任・H25～H29年度の5年)			
有効期間の満了の日 （修了確認期限）		令和 年 月 日			
最終学歴		<input type="checkbox"/> 短期大学卒業 <input type="checkbox"/> 大学卒業 <input type="checkbox"/> 大学院修士課程修了 <input type="checkbox"/> その他（具体的に： _____）			
新たな特 支免許の 取得	取得希望免許	<input type="checkbox"/> 専修 <input type="checkbox"/> 一種 <input type="checkbox"/> 二種	領 域	<input type="checkbox"/> 視覚領域 <input type="checkbox"/> 聴覚領域 <input type="checkbox"/> 知的領域 <input type="checkbox"/> 肢体領域 <input type="checkbox"/> 病弱領域	
	取得方法	<input type="checkbox"/> ①所持免許状（幼・小・中・高）を基礎にして、在職年数と修得単位（認定講習・放送大学等）で特別支援（二種）を取得【別表第7】			
		<input type="checkbox"/> ②所持免許状（特別支援学校教諭（二種・一種））を基礎にして、在職年数と修得単位（認定講習・放送大学等）で特別支援（一種・専修）を取得【別表第7】 <input type="checkbox"/> ③基礎資格（学士・修士の学位等）と修得単位（教職の認定課程を有する大学等で修得）で特別支援（専修・一種・二種）を取得【別表第1】			
所持する 特支免許 への領域 追加	領域追加希望	<input type="checkbox"/> 専修 <input type="checkbox"/> 一種 <input type="checkbox"/> 二種	領 域	<input type="checkbox"/> 視覚領域 <input type="checkbox"/> 聴覚領域 <input type="checkbox"/> 知的領域 <input type="checkbox"/> 肢体領域 <input type="checkbox"/> 病弱領域	
	領域追加の方法	<input type="checkbox"/> ④在職年数と修得単位（認定講習等）で領域追加 <input type="checkbox"/> ⑤修得単位（教職の認定課程を有する大学等で修得）で領域追加			
相談内容 （この欄は記入不要⇒）		不足単位数を確認したい（⇒備考）。 ⇒取得希望免許に関する修得済み単位数の「学力に関する証明書（コピー）（新法基準で作成されたもの）」の添付が必要です。なお、取得方法①②または領域追加の方法④の場合の認定講習での修得単位は、発行当時の「学力に関する証明書」が使えます。			
その他、確認したい事項 （自由記入）					

【備考】教育委員会で回答できるのは、法律・規則上で定められている教育職員免許状取得に必要な科目と最低修得単位数です。法律・規則上の科目名と、大学で開講されている授業科目名は異なりますので、「大学でどの授業科目を履修したらよいか」など、具体的な授業科目の履修に関しては、大学で履修相談を受けてください。

(このページと次のページは、提出不要です)

特別支援学校教諭免許状について

(1) 特別支援教育領域

特別支援学校教諭免許状には5つの特別支援教育領域（以下「教育領域」という。）を定めることができます。教育領域は、中学校又は高等学校教諭免許状における教科制とは異なり、複数の障害種に対応できるよう1つの免許状に1つ又は複数の教育領域が定められます。

教育領域	この資料での略称	
視覚障害者に関する教育領域	視覚領域	5領域
聴覚障害者に関する教育領域	聴覚領域	
知的障害者に関する教育領域	知的領域	
肢体不自由者に関する教育領域	肢体領域	
病弱者（身体虚弱者を含む。）に関する教育領域	病弱領域	

(2) 領域追加

特別支援学校教諭免許状を取得した後に、新たな教育領域の単位を修得し、所要資格を得た場合には、当該免許状の授与権者に申請することにより、既に所有する特別支援学校教諭免許状に領域追加を受けることができます。

(3) 平成19年3月31日以前に授与を受けた盲・聾・養護学校教諭免許状について

盲・聾・養護学校教諭免許状は、次の教育領域を定めた特別支援学校教諭免許状の授与を受けたものとみなされます。

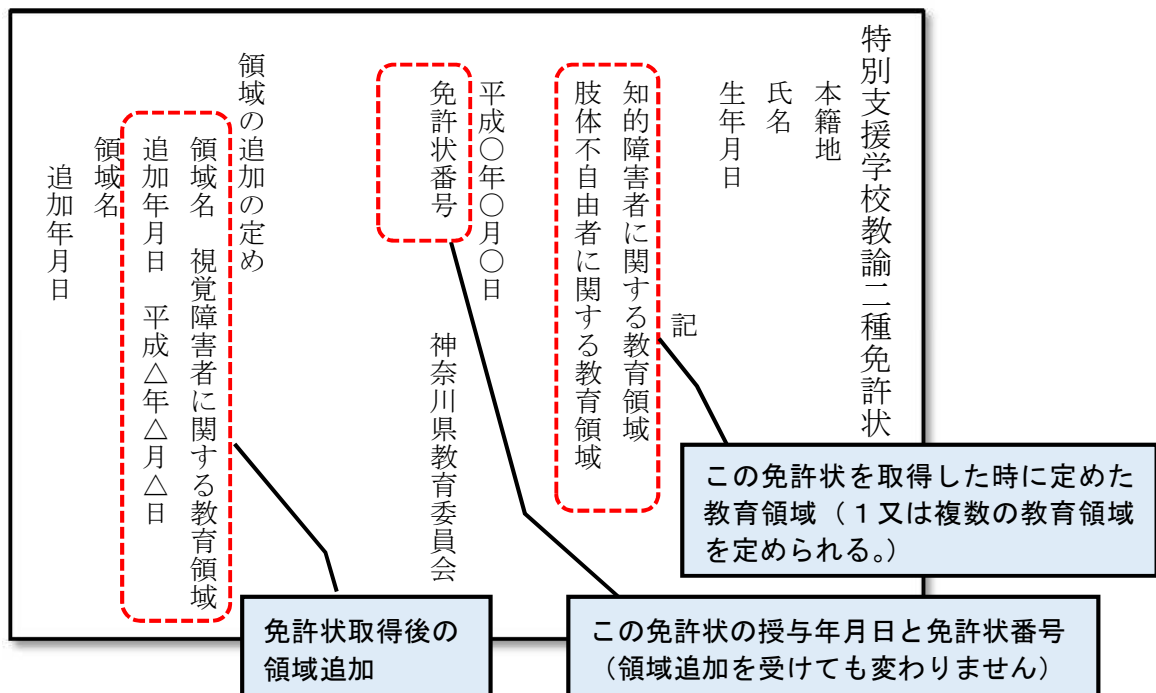
授与を受けた免許状	授与を受けたとみなされる特別支援学校教諭免許状の教育領域
盲学校教諭免許状	視覚領域
聾学校教諭免許状	聴覚領域
養護学校教諭免許状	知的領域、肢体領域及び病弱領域

(例) 盲学校教諭一種免許状 → 特別支援学校教諭一種免許状（視覚領域）

養護学校教諭二種免許状 → 特別支援学校教諭二種免許状（知的領域・肢体領域・病弱領域）

《特別支援学校教諭免許状のイメージ》

(免許状取得時には知的領域と肢体領域を定め、その後、視覚領域の追加を受けた場合)



単位等相談票（特別支援の免許状を取得する場合）

2021年5月25日 記入

(注) できるだけ全ての項目に記入してください(□は該当するものに☑を付けてください。パソコンで入力する場合は、□にカーソルを合わせてクリックすると☑になります)。未記入の項目がある場合は、記載されている情報の範囲で回答します。なお、必要に応じてお電話で確認をさせていただく場合があります。

相談者氏名(ふりがな)	めんきよ はなこ			記入例	
相談者氏名(漢字)	免許 花子				
生年月日	☐昭和 ☑平成 4年 1月 1日				
昼間の連絡先(電話番号)	090-****-****				
住所	☑神奈川県内 ☐神奈川県外				
現勤務先	〇〇市立△△中学校				
回答用の連絡先⇒①・②のいずれかを選択	☑①(電子メールアドレス) hanako.menkyo@..... ☐②(郵送先) _____ ⇒ ②は返信用封筒が必要です。				
所有する教員免許状(種類及び取得時期)⇒所有免許状を全て正確に記入してください。	(例: 中学校一種(保健体育) H10.3.31 取得 特別支援二種(知的・肢体) H15.12.10 取得 中学校一種(社会) H27.3.31 取得 高等学校一種(地理歴史) H27.3.31 取得 高等学校一種(公民) H27.3.31 取得			免許状のコピー(裏面にも記載がある場合は表面と裏面のコピー)を添付	
実務経験	(例1: 横浜市立小学校・非常勤・H27~H30年度の4年) (例2: 県立特別支援学校・小学部(知的担当)・臨任・H25~H29年度の5年) 横浜市立高等学校・臨任・H27~H30年度の4年 横浜市立中学校・臨任・R3年4月~現在の1ヶ月 (例)平成38年=令和8年 になります (平成年 - 30 = 令和年)				
有効期間の満了の日(修了確認期限)	令和 8 年 3 月 31 日				
最終学歴	<input type="checkbox"/> 短期大学卒業 <input checked="" type="checkbox"/> 大学卒業 <input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> その他(具体的に: _____)			取得希望の領域を指定	
新たな特支免許の取得	取得希望免許	<input type="checkbox"/> 専修 <input type="checkbox"/> 一種 <input checked="" type="checkbox"/> 二種	領域 <input type="checkbox"/> 視覚領域 <input type="checkbox"/> 聴覚領域 <input checked="" type="checkbox"/> 知的領域 <input checked="" type="checkbox"/> 肢体領域 <input type="checkbox"/> 病弱領域		
	取得方法	<input checked="" type="checkbox"/> ①所持免許状(幼・小・中・高)を基礎にして、在職年数と修得単位(認定講習・放送大学等)で特別支援(二種)を取得【別表第7】 <input type="checkbox"/> ②所持免許状(特別支援学校教諭(二種・一種))を基礎にして、在職年数と修得単位(認定講習・放送大学等)で特別支援(一種・専修)を取得【別表第7】 <input type="checkbox"/> ③基礎資格(学士・修士の学位等)と修得単位(教職の認定課程を有する大学等で修得)で特別支援(専修・一種・二種)を取得【別表第1】			
	領域追加希望	<input type="checkbox"/> 専修 <input type="checkbox"/> 一種 <input type="checkbox"/> 二種	領域 <input type="checkbox"/> 視覚領域 <input type="checkbox"/> 聴覚領域 <input type="checkbox"/> 知的領域 <input type="checkbox"/> 肢体領域 <input type="checkbox"/> 病弱領域		
所持する特支免許への領域追加	領域追加の方法	<input type="checkbox"/> ④在職年数と修得単位(認定講習等)で領域追加 <input type="checkbox"/> ⑤修得単位(教職の認定課程を有する大学等で修得)			追加希望の領域を指定
相談内容(この欄は記入不要⇒)	不足単位数を確認したい(⇒備考)。 ⇒取得希望免許に関する修得済み単位数の「学力に関する証明書(コピー)(新法基準で作成されたもの)」の添付が必要です。なお、取得方法①②または領域追加の方法④の場合の認定講習での修得単位は、発行当時の「学力に関する証明書」が使えます。				
その他、確認したい事項(自由記入)					

【備考】教育委員会の定める単位数です。履修し、
 取得希望免許に関する修得済み単位として、「特別支援学校教諭(一種または二種)」の学力に関する証明書(新法基準)を添付